機械器具(58) 整形用機械器具 一般医療機器 骨手術用器械(70962001)

スーパーフィクソーブ Thoracic 手術器械 (ウェーブ用器械セット)

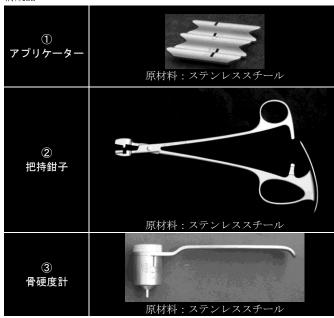
【禁忌·禁止】

・以下の吸収性骨接合材の埋植手術以外に使用しないこと。
スーパーフィクソーブ MX40 (承認番号: 21800BZZ10063000)
のウェーブ型プレート (シート型) (「相互作用」の項参照)

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は、スーパーフィクソーブ MX40 のウェーブ型プレート (シート型) の埋植専用の手術器械であり、以下の構成品からなる。 構成品



2 原理

挿入孔等を作製し、弊社の吸収性骨接合材を埋植する。

【使用目的又は効果】

本品は、弊社の吸収性骨接合材を用いる手術において使用する。

【使用方法等】

使用前に以下の滅菌方法及び滅菌条件にて滅菌した上で、下記の方 法で使用する。

なお、本品は、再滅菌を行って繰り返し使用することができる。

(推奨する滅菌方法および滅菌条件)

滅菌方法	高圧蒸気滅菌	
滅菌条件	温度	時間
	·115~118℃	30 分間
	· 121∼124℃	15 分間
	· 126∼129℃	10 分間

高圧蒸気滅菌において、温度が規定の条件に至るまでの加熱時間は、容器の大きさ及び収納状態などにより異なるので、医療施設にてバリデートされた滅菌条件にて滅菌を行うこと。

(使用方法)

- (1) アプリケーター(①)、把持鉗子(②)、骨硬度計(③)を準備する。
- (2) 必要に応じて、胸骨の骨髄面に、骨硬度計(③)の先端を押しあて て硬さを確認する。
- (3) 必要に応じて、胸骨の骨髄面に、把持鉗子(②)で把持したアプリケーター(①)をあてがい挿入孔を作成する。
- (4) ウェーブ型プレートの中央部を把持鉗子(②)で把持し、胸骨の骨髄内へウェーブ型プレートを挿入する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

・手術前に本品に汚れ、腐食、損傷、欠け傷、ねじれ、曲がり、かき 傷等の異常がないことを確認すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ・骨接合材のサイズにより、使用する手術器具が異なるので、骨接合材のサイズに適合した手術器具を準備すること。
- ・鋼製品の手術器具は正しく使用、保守・点検を行ったとしても、徐々に摩耗や劣化が進行するので使用前に必ず検査すること。
- ・手術器具は、清潔で乾燥した場所に保管すること。

2. 相互作用

併用禁忌 (併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・ 措置方法	機序·危険因子
スーパーフィクソーブ	骨接合材の	骨接合材と手術器具のサ
MX40 のウェーブ型プレ	ゆるみが現	イズが正確に適合しない
ート以外の骨接合材の固	れる恐れが	ため、インプラントの固定
定に使用しないこと。	ある。	が不確実になる。

3. 不具合·有害事象

(1) 重大な不具合・有害事象

本品について、重大な不具合・有害事象は報告されていない。

(2) その他の不具合・有害事象

以下の不具合及び有害事象が発現する可能性がある。

その他の不具合

本品の破損、変形、破損部の体内残存

その他の有害事象(以下のような有害事象が現れた場合は、症状に応じて適切な処置を行うこと。)

- 周辺骨の穿孔、損傷
- ・周辺筋、血管又は神経の損傷

4. 高齢者への使用

高齢者は、骨が骨粗鬆化している場合があり、術中に過度の力を加えることにより骨折したり、骨接合材埋植時にゆるみ等が起きる可能性があるので、慎重に使用すること。

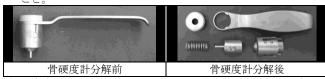
【保管方法及び有効期間等】

保管にあたっては、腐食を防ぐために、洗浄をした後、必ず乾燥した状態で常温にて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

(1) 本品使用後は、できるだけ早く洗浄、すすぎ等の汚染除去を行い、 血液、体液、組織等の異物が付着していないことを目視で確認し た後、【使用方法等】欄に示す推奨する滅菌方法および滅菌条件で 滅菌を行い、乾燥した状態で保管すること。

なお、骨硬度計(③)は以下の写真を参考に分解してから洗浄する こと。



- (2) 汚染除去に用いる洗剤は、医療用中性洗剤等、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用すること。
- (3) 本品使用前に、必ず【**使用方法等**】欄に示す推奨する滅菌方法および滅菌条件で滅菌を行うこと。
- (4) 本品使用前に、きず、割れ、ねじれ、曲がり、さび等の不具合がないことを外観検査により確認すること。
- (5) 超音波洗浄装置等の洗浄装置を使用する場合は、鋭利部どうしが接触して損傷することがないよう注意すること。

- (6) 超音波洗浄装置を使用するときは、洗浄時間、手順等は使用する 装置の取扱説明書を遵守し、本品の隙間部に異物等がないことが 確認できるまで洗浄すること。
- (7) 洗浄後は腐食防止のため、直ちに乾燥すること。 なお、乾燥後、血液、体液、組織等の異物が付着していないこと を目視で確認すること。
- (8) 強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は本品を腐食させる恐れがある ので使用しないこと。洗浄には、やわらかいブラシ、スポンジ等 を使用し、金属たわし、クレンザー (磨き粉) は本品の表面を損 傷させる恐れがあるので使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: 帝人メディカルテクノロジー株式会社 TEL (06) 4706-2160 FAX (06) 4706-2155

発売元 : ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

TEL (03) 4411-7905